

医療用物資等の国内供給体制の 整備について

令和2年11月5日(木)

厚生労働省 経済産業省

医療用物資等の国内供給体制の整備について①

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、医療の現場において、医療用マスク、ガウン等の医療用物資の需要が高まるとともに、海外輸入の激減等により、需給が逼迫。
- こうした中、国において医療用物資の無償配布を実施してきたが、需給状況の回復傾向に応じて、物資ごとに備蓄を進めていく対応に順次移行させつつ、併せて、安定した国内供給が行えるよう、国内生産の強化等に取り組んできたところ。

【医療用物資の無償配布等】

- 海外輸入の激減等による現場の需給逼迫の下、安定した医療提供体制を継続できるよう、医療用マスク、ガウン、フェイスシールド及び手袋といった個人防護具等の医療用物資を国で調達し、必要な医療機関等に対して無償配布を行ってきた。

※ 感染防護具の配布の枠組み

- ①優先配布：国から地域の医療ニーズを把握する都道府県を通じて配布するプッシュ型支援
- ②緊急配布：特に緊急性の高いコロナ患者受入れ医療機関に国から直接緊急配布するプル型支援

※ 個人防護具のこれまでの配布実績（10月30日時点）

サージカルマスク：約2億8,964万枚 N95等マスク：約1,892万枚 アイソレーションガウン：約9,488万枚
フェイスシールド：約2,987万枚 非滅菌手袋：約1億765万双

【医療用物資の備蓄の推進】

- 医療用マスク、ガウン等の個人防護具については、物資ごとに、需給動向等を踏まえ、これまでの応急的な対応から、国において、備蓄を進めていく対応へと順次移行。

※ サージカルマスク（7月末）、ガウン・フェイスシールド（8月末）は既に移行済み。N95等マスク・手袋は、現在も定期的な無償配布を継続しており、移行の時期については需給動向等を踏まえて引き続き検討。

- アルコール消毒薬については、需給状況が改善していることから、各都道府県や医療機関に対して、希望する医療機関等に優先的に供給（斡旋）する仕組みの活用などにより、必要量の確保と備蓄を促している。

※ 国としては、主要国内メーカーへのできる限りの増産要請、希望する医療機関等への優先供給（斡旋）、高濃度エタノールの無償配布等を実施し、現在は需給状況が改善し、市場で十分入手できる状態となっている。

【国内・海外の生産拠点の確保等】

- 各国の輸出規制等による供給遅延が発生しても、安定した国内供給が行えるよう、国内生産体制の増強、日本企業による海外生産体制の増強等を実施。

- 医療用医薬品については、本年9月、厚労省の検討会において、今後の安定確保策を取りまとめ。今後、安定確保医薬品の設定、原料・原薬の国産化や複数ソース化、国内在庫の積み増し、供給不足情報の国への報告や情報公表等の対応策を検討。

- 人工呼吸器、抗原検査キットについては買い取り保証を前提に国内増産等を要請し、必要量を確保。

医療物資生産体制支援

- 新型コロナウイルス感染症により、サージカルマスク、アイソレーションガウンなどをはじめとする衛生関連物資の需要が急激に増加する中、一時、需給がひっ迫。
- これらの物資は総じて輸入依存度が高く、また、世界が同時に需要の急拡大に直面することから、供給途絶リスクが存在。
- このため、経済産業省としては、立地補助金や生産設備導入補助金などを通じて、これらの衛生関連物資や部素材に関する国内外の生産拠点を強化。

< 主な支援 >

サプライチェーン対応のための国内投資促進事業補助金（令和2年度補正：2200億円＋令和2年度予備費：860億）

【事業目的】
生産拠点の集中度が高い製品・部素材、または国民が健康な生活を営む上で重要な製品・部素材について、国内で生産拠点等を整備しようとする場合に、その設備導入等を支援。

【補助率（B要件の場合）】 大企業 2 / 3 以内 中小企業等 3 / 4 以内

【上限額】 150億円

海外サプライチェーン多元化等支援事業（令和2年度補正：235億円）

【事業目的】
日本・ASEANの強靱なサプライチェーンを構築するため、ASEAN等において、製造拠点の多元化等を行うことを目的とした設備導入・実証試験・FS調査等を支援。

【補助率】 大企業 1 / 2 以内 中小企業 2 / 3 以内

【上限額】 50億円

マスク・アルコール消毒液等設備導入補助金（令和2年度補正：29.1億円）

【事業目的】
マスク・アルコール消毒液等の増産を速やか実現するため、更なるマスク・アルコール消毒液等生産設備の導入の支援。

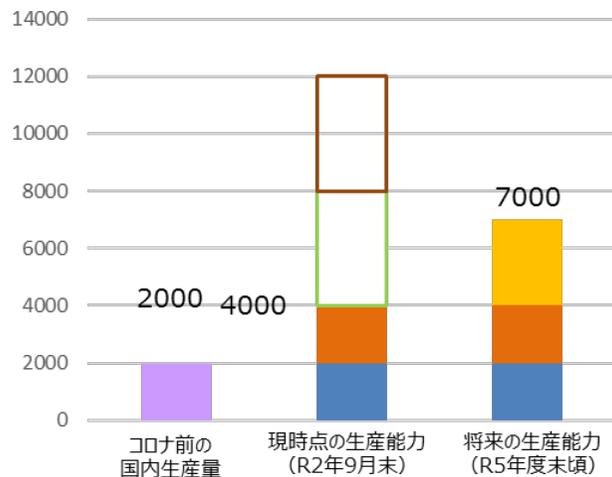
【補助率】 大企業・中堅企業 2 / 3 以内 中小企業 3 / 4 以内

【上限額】 3000万円

医療用物資の国内生産体制

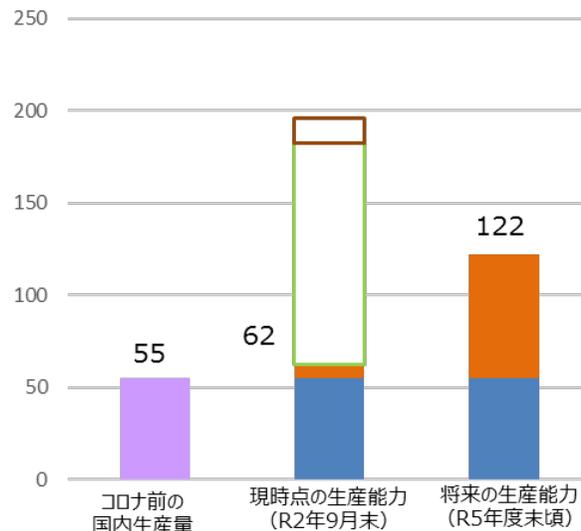
万枚/月

サージカルマスク



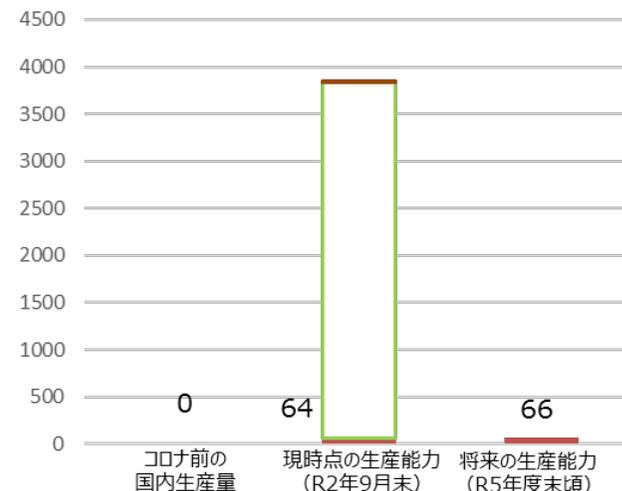
万枚/月

N95マスク



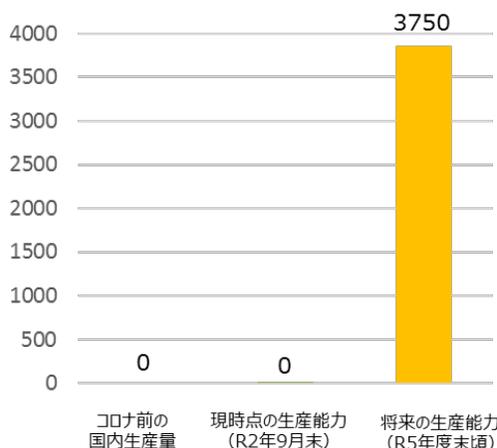
万枚/月

アイソレーションガウン



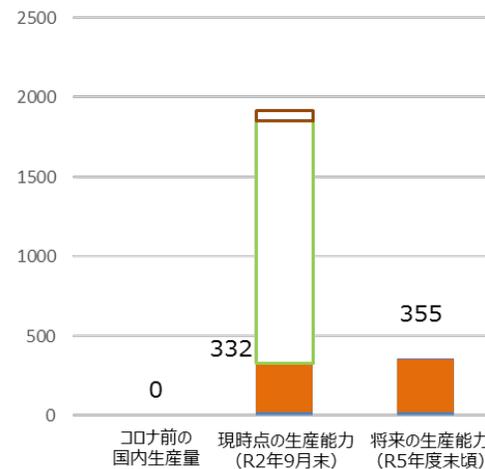
万双/月

手袋



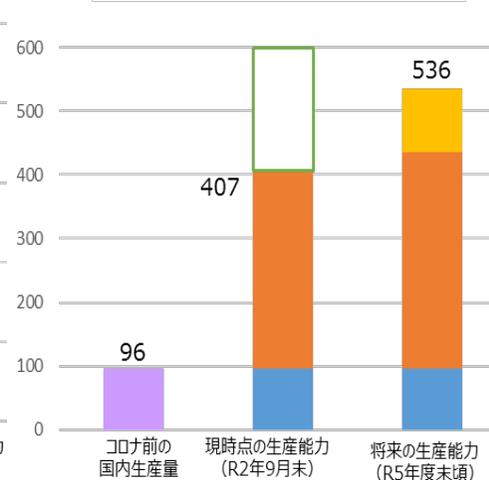
万枚/月

フェイスシールド

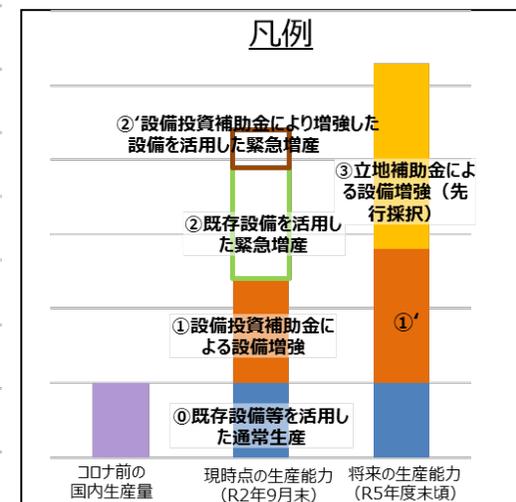


万L/月

アルコール消毒液



凡例



(注) 今後、S C補助金の二次採択により、令和5年度の生産能力が増加する事業者が出てくる可能性はある。